

新潟県立阿賀黎明高等学校修学旅行事業委託プロポーザル募集要領

1 事業概要

(1) 業務名

新潟県立阿賀黎明高等学校修学旅行

(2) 事業の目的

本事業は、多感な高校生の時代に戦跡を訪れ、講話を聞いて戦争と平和について考え、新潟とは異なる文化や芸能、価値観等を理解するとともに、亜熱帯海洋性気候の美しい自然を体験させることを目的とする。

(3) 履行期間

契約締結の日から令和5年1月31日まで

(4) 参加人数（予定）

23名（生徒20名、引率教員3名）

(5) 業務内容

別紙「新潟県立阿賀黎明高等学校修学旅行事業委託仕様書」のとおり

(6) 見積限度額

135,000円（消費税及び地方消費税を含む）

2 参加資格

本プロポーザルに参加する者に必要な資格は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当する者でないこと
- (2) 新潟県内に本社又は支社（営業所又は事務所を含む）を置く者であること
- (3) 旅行業法施行規則第1条の2第1項に規定する旅行業務の登録がされていること
- (4) 過去5年以内（平成27年4月1日から令和2年3月31日まで）に、高等学校及び中等教育学校に係る研修旅行（修学旅行を含む）の受託実績があること
- (5) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立てをしている者でないこと
- (6) 民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てをしている者でないこと
- (7) 会社法（平成17年法律第86号）に基づく清算の開始又は破産法（平成16年法律第75号）に基づく破産手続開始の申立てをしている者でないこと
- (8) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）に規定する暴力団及びその利益となる活動を行う者でないこと

3 説明会

本業務のプロポーザルを実施するにあたり、下記のとおり説明会を実施する。

(1) 日時：令和3年6月15日（火）午後4時～

(2) 会場：県立阿賀黎明高等学校会議室

※ 説明会参加を希望する場合は、6月8日（火）午後1時までに団体名、参加者名、連絡先電話、FAX、E-mailをファックスまたはメールにて連絡願います。
（様式任意）

4 参加申込及び提案資格の確認結果の通知

(1) 参加申込

ア 提出書類 各1部

（あ）別紙様式1 「参加申込書」

（い）別紙様式2 「会社概要」

（う）別紙様式3 「業務実績一覧表」

イ 申込み期限：令和3年6月22日（火） 午後1時（必着）

ウ 申込み先：問合せ先に同じ

エ 方法：持参、郵送、ファックス又は電子メール

(2) 提案資格の確認結果の通知

参加申込をした者全員に対し、6月25日（金）までに提案資格の確認結果の通知を書面で行う。

5 募集要領の内容についての質問受付及び回答

(1) 質問受付

ア 期限：令和3年6月14日（月）午後1時

イ 受付場所：問合せ先に同じ

ウ 方法：持参、郵送、ファックス又は電子メール（様式任意）

(2) 回答

ア 期日：令和3年6月25日（金）

イ 回答先：上記4により申込のあった全参加者

6 企画提案書作成要領

(1) 提出書類

ア 企画提案書 7部（下記の事項について、それぞれ具体的に記載願います。）

（あ）基本的な考え方

① 修学旅行に対する基本的な考え方や方針

（い）実施体制

① 現地旅行会社（協力会社）及びコーディネーターの体制

② 添乗員の実績及び体制

（う）行程

① 交通手段

② 宿泊施設の概要、安全性

（え）事前・事後研修、現地研修

① 研修の内容やねらい、効果

② 研修の実施方法や創意工夫点、特色等

（お）安全管理

① 研修中の急病や事故など緊急時の連絡体制や対応

② 保険の内容

イ 見積書 7部

交通費、宿泊費、諸経費、保険料等の詳細を明記し、代表者印を押印すること
（様式任意）

(2) 提出期限

ア 期限：令和3年7月1日（木） 午後1時（必着）

イ 提出先：問合せ先に同じ

ウ 方法：持参又は郵送

(3) 留意事項

ア 提案書は40ページ以内とすること

イ 参加者は1つの提案しかできないこと

ウ 提出期限以降の企画提案書の差し替え又は再提出は認めないこと

7 ヒアリングの実施

提案者に対しては、提案内容のヒアリングを実施する。

なお、詳細については、別途通知する。

8 審査要領

(1) 審査方法

(2)に定める審査基準に基づき、審査委員会が、提出された提案書及びヒアリングの結果に基づき審査し、最も優れた提案を行った者を特定する。

(2) 審査基準

審査項目	審査の視点	配点
受託業務に対する考え方	①事業目的を適切に理解しているか。 ②受託業務に対する考え方や方針は明確となっているか。	10
行程	①スムーズで無理のない行程であるか。 ②負担の少ない交通手段が確保されているか。 ③宿泊施設の安全性は確保されているか。	15
事前・事後研修	①研修内容は具体的であるか。 ②研修のねらいが明確で、現地研修につながる内容となっているか。 ③創意工夫がなされ、特色ある提案となっているか。	15
現地研修	①研修内容は具体的であるか。 ②研修のねらいが明確で、事業目的を達成できるものとなっているか。 ③研修内容に偏りがなく、多様な経験をできるものとなっているか。 ④添乗員、現地コーディネーター、現地旅行会社の体制は十分であるか。 ⑤創意工夫がなされ、特色ある提案となっているか。	25
安全	①緊急時の指示系統や連絡体制は十分であるか。 ②保険の内容は十分なものとなっているか。	10
費用	①研修のねらいを達成するための適正な価格となっているか。	5
計		80

※配点は審査委員1名当たり

9 審査結果の通知

審査結果については、提案者それぞれに文書により通知する。（別紙様式4）

10 日程

・説明会	6月15日(火)
・参加申込期限	6月22日(火)
・参加資格の審査・確認結果通知	6月25日(金)
・企画提案書の提出期限	7月1日(木)
・ヒアリング実施	7月8日(木)
・審査結果通知	7月12日(月)

11 契約の締結

審査委員会が最も優れた提案を行った者であると特定した者と委託契約の締結交渉を行う（契約書の作成要）。ただし、その者が地方自治法施行令第167条の4の規定のいずれかに該当することとなった場合、契約の締結を行わないことがある。

また、最も優れた提案を行った者と協議が整わない場合にあっては、次点者と協議の上、契約を締結する場合がある。

12 問合せ先

〒959-4402 東蒲原郡阿賀町津川361-1
新潟県立阿賀黎明高等学校 担当：佐藤 真
電話番号：0254-92-2651（進路指導部直通）
FAX：0254-92-5819
E-Mail：sato.makoto@nein.ed.jp

13 その他留意事項

- (1) 提案書の作成、ヒアリング等に要する経費及び提出に要する経費は、提出者の負担とする。
- (2) 提出された企画提案については、提案を行った者に無断で使用しないものとする。
- (3) 企画提案の審査を行う際、必要な範囲において、提案者に通知することなく複製を作成することがある。
- (4) 提出された提案書等は返却しない。
- (5) 申込書の提出後に申込みを辞退する場合は、別紙様式5「参加申込辞退書」を提出すること
- (6) 失格事項
次のいずれかに該当する者が行った提案は、失格となることがある。
 - ア 本募集要領に適合しない書類を作成し、提出した者
 - イ 記載すべき事項の一部又は全部を記載せず、または書類に虚偽の記載をし、これを提出した者
 - ウ 期限後に提案書を提出した者
 - エ 本要領中1(6)の見積限度額を超えた見積額を提案した者

新潟県立阿賀黎明高等学校修学旅行事業委託仕様書

1 委託事業名

新潟県立阿賀黎明高等学校修学旅行事業

2 研修の目的

- (1) 多感な高校生の時代に戦跡を訪れ、講話を聞いて戦争と平和について考える。
- (2) 新潟とは異なる文化や芸能、価値観等を理解するとともに、亜熱帯海洋性気候の美しい自然を体験する。
- (3) 共同生活を通してお互いの信頼関係を深め人間関係の大切さを学ぶ。

3 旅行期日

令和4年12月13日（火） ～ 12月16日（金）

4 研修地

沖縄県・沖縄島

5 行程（概要）

令和4年12月13日（火）	県立阿賀黎明高等学校集合・出発
令和4年12月16日（金）	県立阿賀黎明高等学校帰着・解散

6 参加人数（予定）

23 名（生徒 20 名，引率教員 3 名）

7 委託業務の内容

- (1) 修学旅行の日程表の作成
- (2) 旅行中の交通手段及び宿泊先の確保
- (3) 体験プログラム等の企画及び現地でのサポート
- (4) 旅行に係る危機管理，現地におけるトラブルへの対応・処理，相談
- (5) 事業実施にかかる諸手続等
- (6) 参加者への事前・事後の諸連絡及び実施期間中の参加者の一般的な健康管理等

8 研修内容

- (1) 文化理解（現地の文化について理解を深める内容であること）
- (2) 歴史学習（現地の歴史について理解を深める内容であること）
- (3) 自然体験（安全に配慮した内容とすること）

9 現地滞在方法

- (1) ホテル等

10 交通手段

- (1) 移動は、貸切りバス又は公共交通機関を利用するものとし、出発から帰着まで生徒全員で移動するものであること（荷物の別送なし）
- (2) 現地での引率教員の交通手段を確保すること

11 添乗員

- (1) 出発から帰着まで、添乗員は1名以上であること

12 見積

- (1) 事前・事後研修及び現地研修一切に係る費用を見積もること
- (2) 費用変動があるものについては、その旨を明記すること
- (3) 提示した内容以外に係る費用（個人的費用、例えば旅行期間中の飲食経費、その他必要と考えられる諸費用等）についても、参考として別紙提出すること

別紙様式 1

令和 年 月 日

新潟県立阿賀黎明高等学校長 様

住所又は所在地

商号又は名称

代表者名

印

プロポーザル参加申込書

新潟県立阿賀黎明高等学校修学旅行事業委託業務プロポーザル募集要領に基づき、参加を申込みます。

なお、参加資格の全てを満たしていること及び提出書類の内容に相違ないことを誓約します。

【本件の窓口となる担当者名】

所 属 ・ 役 職	
氏 名	
電 話 番 号	
F A X	
E - M a i l	

別紙様式 2

会 社 概 要

①会社名	
②本社所在地	
③新潟県内の支社 (営業所又は事業所を含む)の名称及び 所在地	
④設立年月日	
⑤資本金	
⑥従業員数	
⑦売上高	年度 (年 月 日 ～ 年 月 日) 年度 (年 月 日 ～ 年 月 日) 年度 (年 月 日 ～ 年 月 日)
⑧登録旅行業番号 (登録年月日)	(年 月 日)
⑨事業内容	

【留意事項】

- ・ 本社所在地が新潟県内の場合、③欄の記載は省略可
- ・ ⑦欄には、直近3箇年の売上高を記載すること
- ・ この様式の他、会社概要を記したパンフレットを提出すること

業 務 実 績 一 覧 表

No.	受託業務名	旅行先	業務内容	参加生徒数	学校名	旅行期間

【留意事項】

- ・平成 27 年度～令和 2 年度までに受託した業務を記載すること（5 事業まで）